

Home & Environment Advanced Design

HEAD 研究会は 21 世紀の新たな産業のあり方を探求するべく、まちや建築や暮らしの場に関わる多様な専門家と次代を担う若者が、2008 年 2 月に任意団体を発足。タスクフォース (TF) と名づける分科会を主体に展開され、今日に至るまで多方面にわたる活動をしてきた。設立当初は「国際化 TF」「建材部品 TF」「情報プラットフォーム TF」の 3 つの TF から始まったが、2011 年には一般社団法人化を果たし、現在では「リノベーション TF」「ビルダー TF」「不動産マネジメント TF」「制度改革 TF」「ライフスタイル TF」「アート TF」「エネルギー TF」「フロンティア TF」を加え、合計 11 の TF が活動している。

VISION

人口減少が始まり超高齢社会が到来する中で、20 世紀型の環境形成、即ちスクラップ・アンド・ビルド型の開発行為の継続がリアリティを持ち得なくなった今の時代は、産業や私たちの仕事のあり方の大きな転換期である。今こそこれまで身に着けてきた能力を、旧来の産業とは別の形で豊かに発揮させる有効な方法を見出すべきである。本研究会は有望な若者たちが、その志に相応しい活躍の場を見出せる末広がりな産業的環境をしっかりと形づくり、それぞれの人の新しく豊かな生き方に結び付けていく、その重要な 1 歩になるものとするを目的としている。

MISSION

- 一、一般の住まい手だけでなく、従来建築や不動産に業務として関わってきた建築家、建材メーカー、住宅メーカー、工務店、不動産管理業者等、立場を異にする人々が同じ場に集い、人間にとってのより豊かな生き方とその総体としての新しい生活文化に結び付くような、まち、建築、暮らしの場をつくり出すことを最終目標として活動を行う
- 一、上述した異なる様々な立場の人々を繋ぎ、情報の海を彷徨う個々人を導く羅針盤となる
- 一、これらの活動を日本に限ることなく、世界的な拡がりを展開するための確かな道筋をつける

VALUE

1. 現代のまちや建築や暮らしの場の形成で最も重要な既存ストックの再生分野において、建築や不動産に関わってきた人だけでなく、志や関連分野の知識・経験・能力を持つ多くの人にとっての新たな活躍の場とその方法論を創出し、その新たな場に求められる産業及び専門家の能力を育成する。
2. 生活者や建物ストックの管理や流通に関わる人々が、質の高い暮らしの場の形成に主体的に参加できる環境を整え、人と場、人と人の関係を豊かなものにするデザインの力を見直し、鍛え直す。
3. 格段に進化した IT 環境を最大限に活用し、まちや建築や暮らしの場に関わる生産者たち同士、更には彼等と住まい手や事業主との間に、シナジー効果を持つ新たなコミュニケーション回路を確立すること。
4. まちや建築や暮らしの場の新しく豊かなあり方の創出に日本で関わってきた若い世代の人々が、世界の豊かなまちや建築や暮らしの場の形成に力強く貢献できるよう、複層型の国際交流を緩やかに、しかしあくまで戦略的に統合し確かな道筋をつけること。